

リーディングDXスクール事業【実践事例】

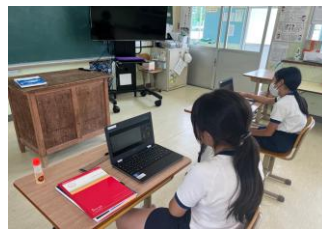
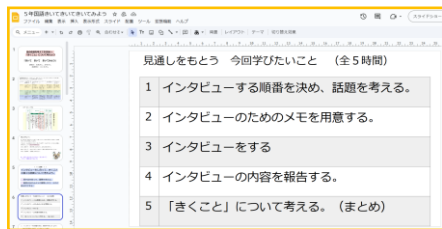
瀬戸内町立諸鈍小学校（鹿児島県）【指定校】
瀬戸内町立西阿室小学校（鹿児島県）【協力校】

【取組内容】 少人数における学習者主体のリモート授業

（例）国語5年「きいてきいてきいてみよう」（単元を通した学習 全5時間）

導入

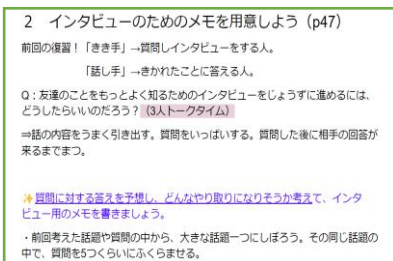
児童生徒が、授業の見通しをしっかりとって授業に臨むことができる。



○「Googleスライド」を黒板の代わりにして進め、目標や単元全体の流れを確認しました。

展開

中心発問について児童生徒それぞれが思考することができる場面を設定する。

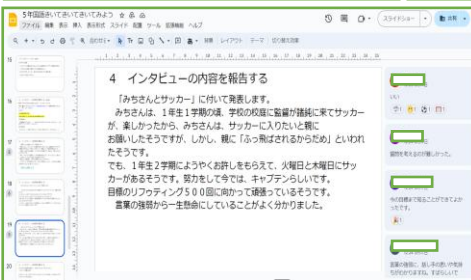


○「ジャムボード」を使って、質問やその回答を予想させました。

○「リモート画面」「黒板代わりのスライド」「自分の考えを整理するジャムボード」など、複数のアプリを使うため、画面の切替え操作にも慣れていきました。）
○いつも一人で学んでいる児童が対話しながら学べるように配慮しました。



○友達や自分の発表について感想を「コメント」で伝え合いました。



○単元のめあてに対して3人で話し合いながら共同編集でまとめをした後、フォームを使って振り返りを行いました。5年の授業を行わない担任の評価が心配されましたが、「スライドへの書き込み」「毎時間の振り返り」「フォームのアンケート結果」などを参考に評価することができました。

終末

学んだことを振り返り、自分のことばで伝えることができる。

毎時間の終わりに、できたこと、わかったこと、もっとやってみたいことなどを一言でふりかえろう！どんな学びがあったかな？				
ふりかえりシート	1 インタビューの準備をしよう	2 インタビューのためのメモを用意しよう	3 インタビューをする	4 インタビューの内容を報告する
●	インタビューの準備をしよう	インタビューのためのメモを用意しよう	インタビューをする	インタビューの内容を報告する
●	インタビューの準備をしよう	インタビューのためのメモを用意しよう	インタビューをする	インタビューの内容を報告する
●	インタビューの準備をしよう	インタビューのためのメモを用意しよう	インタビューをする	インタビューの内容を報告する